



平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テー・オー・ダブリュー

コード番号 4767 URL <http://www.tow.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO) (氏名) 江草 康二

問合せ先責任者(役職名) 常務取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 木村 元

TEL 03-5777-1888

四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	8,395	20.3	1,066	47.6	1,068	45.8	693	52.0
27年6月期第2四半期	6,979	5.8	722	18.7	732	19.5	456	24.5

(注) 包括利益 28年6月期第2四半期 796百万円 (67.3%) 27年6月期第2四半期 476百万円 (20.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年6月期第2四半期	30.96	30.58
27年6月期第2四半期	20.74	20.61

(注) 平成27年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額は、平成27年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年6月期第2四半期	11,648	6,946	59.3	308.16
27年6月期	10,143	6,335	62.2	281.37

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 6,905百万円 27年6月期 6,305百万円

(注) 平成27年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり純資産の金額は、平成27年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年6月期	—	15.50	—	17.50	33.00
28年6月期	—	10.25	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	10.50	20.75

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。
平成28年6月期(予想)の年間配当金20円75銭は、株式分割前で換算しますと41円50銭になります。

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円銭
通期	15,119	12.5	1,579	18.3	1,583	17.3	1,012	23.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年6月期2Q	24,484,548 株	27年6月期	24,484,548 株
② 期末自己株式数	28年6月期2Q	2,076,096 株	27年6月期	2,076,008 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年6月期2Q	22,408,478 株	27年6月期2Q	22,005,756 株

(注)平成27年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。
発行済株式総数は、平成27年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のわが国経済ならびに広告業界の景況感は穏やかな回復傾向にあるものの、先行きは不透明な状況であります。

このような事業環境の中、当社といたしましてはインタラクティブ・プロモーション力の強化を軸とした営業活動および受注管理の強化に注力いたしました。

その結果、当初計画に比して、規模の大きな新規銘柄の獲得や1件あたり5,000万円を超える中大型案件の受注数が増加し、平成27年12月9日に上期の業績予想の上方修正を行いました。その後、既存案件の売上拡大や収益の向上に注力した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、当初計画比(平成27年8月7日発表 以下同) 8億29百万円増の83億95百万円(前年同四半期比20.3%増)、営業利益は2億32百万円増の10億66百万円(前年同四半期比47.6%増)、経常利益は2億31百万円増の10億68百万円(前年同四半期比45.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億44百万円増の6億93百万円(前年同四半期比52.0%増)となりました。

なお、売上高および営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の各利益額・利益率は過去最高を更新いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億5百万円増加し、116億48百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億88百万円増加の102億20百万円となりました。これは主に、現金及び預金が14億90百万円減少しましたが、未収入金が10億75百万円、有価証券が10億円、受取手形及び売掛金が8億80百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億16百万円増加の14億28百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ4百万円増加の94百万円となりました。これは主に、サーバーの購入及び減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末とほぼ同額の8百万円となりました。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ1億12百万円増加の13億25百万円となりました。これは主に、長期繰延税金資産が42百万円減少しましたが、投資有価証券が1億51百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ8億86百万円増加の43億18百万円となりました。これは主に、買掛金が8億75百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ7百万円増加の3億84百万円となりました。これは主に、その他が6百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億10百万円増加の69億46百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億97百万円、その他有価証券評価差額金が1億2百万円増加したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて14億90百万円減少し、当第2四半期連結累計期間末は、17億36百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2億68百万円(前年同四半期は5億86百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が10億68百万円、仕入債務の増加額が8億75百万円、その他の流動資産の減少額が33百万円、役員賞与引当金の増加額が27百万円ありましたが、未収入金の増加額が10億75百万円、売上債権の増加額が8億80百万円、法人税等の支払額が3億52百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10億25百万円(前年同四半期は14百万円の使用)となりました。これは主に、有価証券の取得による支出が10億円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億96百万円(前年同四半期は1億31百万円の使用)となりました。これは主に、配当金の支払額が1億96百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年8月7日に公表しました平成28年6月期(平成27年7月1日～平成28年6月30日)の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成28年2月8日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、売上高および営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高を更新する見通しです。

配当につきましては、中間配当金を1株につき10円25銭、期末配当金を10円50銭、通期で20円75銭を予定しており、平成27年8月7日の公表から変更はありません。

※当社は、平成27年7月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、今期の1株当たり配当金については、株式分割後の金額を記載しております。

分割前に換算しますと、期末配当金は21円、通期で41円50銭となり前期と比べ8円50銭増額となります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,227,688	1,736,874
受取手形及び売掛金	2,451,445	3,332,190
有価証券	-	1,000,000
未成業務支出金	216,931	217,384
未収入金	2,765,350	3,840,624
前払費用	64,008	32,753
繰延税金資産	92,965	49,246
その他	13,776	11,510
貸倒引当金	△222	△364
流動資産合計	8,831,944	10,220,219
固定資産		
有形固定資産		
建物	100,967	100,967
減価償却累計額	△67,415	△69,706
建物(純額)	33,551	31,260
工具、器具及び備品	202,022	198,013
減価償却累計額	△153,805	△142,818
工具、器具及び備品(純額)	48,216	55,195
リース資産	4,639	4,639
減価償却累計額	△1,855	△2,319
リース資産(純額)	2,783	2,319
土地	6,027	6,027
有形固定資産合計	90,579	94,803
無形固定資産		
投資その他の資産	7,425	8,061
投資有価証券	683,384	834,634
保険積立金	266,464	270,118
繰延税金資産	98,436	55,609
敷金及び保証金	161,116	161,116
その他	4,310	4,310
投資その他の資産合計	1,213,711	1,325,789
固定資産合計	1,311,716	1,428,653
資産合計	10,143,660	11,648,873

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,600,568	2,475,680
短期借入金	840,000	840,000
未払法人税等	312,365	301,710
賞与引当金	46,684	25,567
役員賞与引当金	-	27,159
その他	632,080	648,080
流動負債合計	3,431,699	4,318,199
固定負債		
退職給付に係る負債	211,495	212,762
役員退職慰労引当金	160,861	160,832
その他	4,248	10,861
固定負債合計	376,605	384,456
負債合計	3,808,304	4,702,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,085,436	1,085,436
利益剰余金	4,599,646	5,097,401
自己株式	△392,260	△392,318
株主資本合計	6,241,817	6,739,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,956	212,473
土地再評価差額金	△46,614	△46,614
その他の包括利益累計額合計	63,342	165,858
新株予約権	30,196	40,844
純資産合計	6,335,356	6,946,217
負債純資産合計	10,143,660	11,648,873

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高	6,979,463	8,395,184
売上原価	5,896,960	6,934,249
売上総利益	1,082,503	1,460,934
販売費及び一般管理費	359,908	394,255
営業利益	722,594	1,066,679
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	4,729	4,218
有価証券利息	1,956	2,176
役員報酬返納額	4,984	-
執行役員賞与返納額	3,343	-
雑収入	1,106	1,357
営業外収益合計	16,121	7,753
営業外費用		
支払利息	2,734	2,670
売上債権売却損	3,090	3,491
雑損失	0	69
営業外費用合計	5,825	6,231
経常利益	732,890	1,068,201
税金等調整前四半期純利益	732,890	1,068,201
法人税、住民税及び事業税	250,120	336,559
法人税等調整額	26,349	37,811
法人税等合計	276,469	374,371
四半期純利益	456,420	693,829
親会社株主に帰属する四半期純利益	456,420	693,829

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	456,420	693,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,619	102,516
その他の包括利益合計	19,619	102,516
四半期包括利益	476,040	796,345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	476,040	796,345
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	732,890	1,068,201
減価償却費	16,092	18,611
のれん償却額	2,100	—
株式報酬費用	7,287	10,648
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	141
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,204	△21,116
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	29,683	27,159
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,151	1,267
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,662	△28
受取利息及び受取配当金	△6,687	△6,395
支払利息	2,734	2,670
有形固定資産除却損	—	69
売上債権の増減額(△は増加)	△297,025	△880,744
未収入金の増減額(△は増加)	204,150	△1,075,274
たな卸資産の増減額(△は増加)	△121,771	△479
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,059	33,728
仕入債務の増減額(△は減少)	417,873	875,111
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△97,039	19,900
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△3,529	7,100
小計	911,835	80,570
利息及び配当金の受取額	6,250	6,215
利息の支払額	△2,709	△2,604
法人税等の支払額	△329,275	△352,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	586,101	△268,698
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,714	△21,840
無形固定資産の取得による支出	△118	—
有価証券の取得による支出	△500,000	△1,000,000
有価証券の償還による収入	500,000	—
その他の支出	△6,661	△3,654
その他の収入	207	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,287	△1,025,495
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△70	△57
ストックオプションの行使による収入	23,222	—
リース債務の返済による支出	△487	△487
配当金の支払額	△153,947	△196,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,282	△196,619
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	440,531	△1,490,813
現金及び現金同等物の期首残高	2,196,593	3,227,688
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,637,124	1,736,874

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

カテゴリー別売上高

カテゴリー	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)		前年比 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
制作売上高 博展	113,528	1.6	80,831	1.0	△28.8%
文化/スポーツ	197,110	2.8	59,830	0.7	△69.6%
広報	2,193,936	31.5	2,581,859	30.7	17.7%
販促	3,887,992	55.7	4,881,589	58.1	25.6%
制作物	536,026	7.7	751,634	9.0	40.2%
小計	6,928,595	99.3	8,355,745	99.5	20.6%
企画売上高	50,868	0.7	39,439	0.5	△22.5%
合計	6,979,463	100.0	8,395,184	100.0	20.3%